横浜市立さつきが丘小学校 校 長 秋山 順子

## 学校における新型コロナウイルスに関連した感染症対策について

国内において新型コロナウイルスに感染した事例が相次いで報告されている中、表題について文部科学省より通知されたことを受け、横浜市教育委員会より各学校に連絡がありました。今後は、新型コロナウイルスの国内での感染をできる限り抑えることが重要となっています。各家庭におかれましても以下の対応について確認いただき感染拡大防止にご理解とご協力をお願いします。裏面に厚生労働省からの「新型コロナウイルスを防ぐには」も掲載しましたのでご覧ください。

## 1. 基本的な感染症対策の徹底

- ○手洗い、うがい、人混みを避ける、咳エチケット(マスクの着用、咳が出るときは腕で口元を 覆うなど)
- ○免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がける
- ○登校前の健康観察の徹底。場合によっては検温による体温の確認。
- 2. 風邪の症状が見られる場合の対応
  - 〇発熱等風邪の症状が見られるときは、学校を休み外出を控える。
  - 〇病気で欠席する場合は、症状(発熱、せき、倦怠感等を確認)、診断された病名を学級担任に連絡するようにする。
  - ○37.5℃以上の発熱が4日以上、強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ等が4日以上継続する場合は 3. 相談窓口に相談をお願いします。
- 3. 相談窓口について

コロナウイルス感染症全般に関する相談

045-550-5530 【9:00~21:00まで 土日祝日を含む】

感染の疑いのある場合の相談(37.5℃以上の発熱が4日以上、強いだるさ(倦怠感)息苦しさがある)

045-664-7761 【9:00~21:00まで 土日祝日を含む】

## コロナウイルスについて

コロナウイルスは一般的な風邪の原因ウイルスです。人の上気道に感染し、増殖することで、 喉の炎症、咳、鼻水、発熱などの風邪症状を引き起こします。新型コロナウイルスでは、悪 化した場合に、上気道だけではなく、肺でもウイルスが増殖することにより、肺炎を引き起 こしていますが、小学生での症例は今までのところ報告されていません。